



虹の架け橋

平成30年4月25日
印西市立西の原小学校
校長室 便り No. 2

4月21日(土), 授業参観・「西の原っ子応援団」総会, 学級懇談会, 委員会別会議が行われました。総会では, 校長の学校経営方針を説明する機会をいただきました。学習指導要領の改訂(平成32年度完全実施)に伴う移行措置として教育課程の変更等もあり, ぜひ保護者の皆様に説明させていただきたいと考えました。タイトなスケジュールの中, 無理にお時間を頂戴しましたこととお詫び申し上げますとともに, 説明をお聞きいただきましたことに感謝申し上げます。

学校経営説明で申し上げましたが, 改めまして, 今年度の学校教育目標と取組の具体策について, 校長室便りでお知らせいたします。

学校教育目標と, めざす児童像, めざす学校像, めざす教師像は以下の通りです。

学校教育目標

強い体 豊かな心 生きる知恵を学びとる,
活気に満ちた子どもの育成

花いっぱい 歌声いっぱい 笑顔いっぱい 輝きいっぱい

明るく思いやりがあり,
自他の命を大切にする子

自ら学び、考え、
表現する子

心身ともに健康で、
何事にも挑戦する子

めざす児童像

めざす学校像

- ・子どもが輝き, 未来に向かって進む学校
- ・美しい環境に包まれた, 安心・安全な学校
- ・家庭や地域から愛され, 信頼される学校

めざす教師像

- ・子どもの個性を引き出し, 可能性を伸ばす教師
- ・情熱にあふれ, 児童とともに学び続ける教師
- ・人間性豊かで, 和を大切にしながら協働する教師

学校教育目標は「強い体 豊かな心 生きる知恵を学びとる, 活気に満ちた子どもの育成」です。これは, 西の原小学校開校以来変わらない目標です。しかしながら, 時代は急速に変化しています。今, まさにその変化に対応し未来をたくましく生き抜く子どもの育成が求められています。教育にはその根幹をなす継承されるべき「不易」の側面があります。変化に対応する「流行」の側面も鑑みながら, 今年度, 西の原小学校ではめざす児童像・学校像・教師像を設定しました。

めざす児童像①は「明るく思いやりがあり, 自他の命を大切にする子」です。いじめや自殺, 日本人の自己肯定感の低さは, 社会の課題となっています。自分に自信を持って生きる子, そして, 自分も他人も大切にできる子を育成したいと考えています。

②は「自ら学び, 考え, 表現する子」です。人工知能の発達や情報化, グローバル化など社会は未来に向かって大きく変化しています。そんな時代を生き抜いていくために子どもたちには, 主体的に学ぶ意欲, 考え, 表現する力を身に付けてほしいと思います。

③は「心身ともに健康で、何事にも挑戦する子」です。なんとといっても健康が資本です。心や体が健康であることを活力として、どんなことにもくじけずに挑戦する子になってほしいと考えています。

そのために学校は、子どもが輝き、常に前を向いて未来に迎って進んでいくところ、美しい環境に包まれている安心・安全なところ、家庭や地域から愛され、信頼されることとなるよう、全力で取り組んで参ります。

さらに、私たち教師は、一人ひとりの子どもの個性を理解し、引き出し、可能性を伸ばすこと、情熱をもち、児童とともに学び続けること、そして、人間性を磨き、和を大切にしながら協働することをめざし、チーム西の原として教育活動に当たっていきます。そして、今まで以上に花や歌声、子どもたちの笑顔や輝きがいっぱいの学校、子どもたちが西の原小学校が大好きと思えるような学校にしていきたいと思ひます。

学校経営方針の細かなグランドデザインは、21日(金)に配布させていただきました。特に今年度重点にするものについて、下記の通りお知らせします。

1. 「生きる力」を育むための創意ある教育活動

心のプロジェクト	知力のプロジェクト	活力のプロジェクト
○よりよい生活態度や人間関係、豊かな心や自己肯定感の育成	○基礎・基本の定着及び主体的に課題解決に取り組む教育活動の推進	○気力・体力・運動能力の向上と健康教育の推進
① <u>基本的な社会性の習得</u> ○あいさつ・返事・言葉づかい ○基本的な生活習慣の徹底 時間を守る・きまりを守る ② <u>共感的な人間関係の醸成</u> ○人間として相手の気持ちを考えた言葉かけや行動ができるようになる。 ○いじめを生まない学級経営，生徒指導 ・いじめの早期発見，早期解消→組織的な対応 ○教育相談の充実 ③「 <u>特別の教科 道徳</u> 」を要とした道徳教育の充実 ○自他の命を大切にす指導の充実	① <u>学習習慣の確立</u> ○授業規律の確立・・・聞く態度・聞こうとする心の育成 ○繰り返しの習熟学習や家庭学習の充実を図る。 ② <u>わかる授業，達成感のある授業</u> ○基礎・基本の定着を図る場の確保と方法 ○主体的に学び，学ぶ喜びの生まれる課題解決型の授業実践 ○考えを積極的に交流する話し合い活動の充実 ③ <u>読書活動の推進</u> ○学校図書館，学級文庫の活用 ○教科・領域での意図的・計画的な読書指導	①ねらいが明確で運動量を確保した教科体育の充実と，教育活動全体で行う体育との連携強化。 ②自らの健康の維持・増進を図ろうとする児童の育成のための食育と健康教育の充実

揺るぐことのない教育の根幹を地に張り、未来に向かってたくましく進んでいく、徳・知・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指し、子どもたちの学びが一層充実するように、様々な機会を好機としていきたいと思ひます。ご理解、ご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

4月21日(土)の「西の原っ子応援団」総会をもちまして、会長の加藤様、書記の鎌田様、会計の鈴木様、西畑様、顧問の福沢様のご退任をされました。29年度までの西の原っ子応援団の活動を伺い、活動のすばらしさのみならず、保護者の皆様のお気持ちを考えながら応援団の組織運営にあたられてこられたことを感じました。学校は、こんなに力強い保護者の方々に支えられてきたのだということを感じ、本校校長として、子どもたちのために精一杯力を尽くしていかなければと決意を新たにしました。応援団の旧役員の皆様、本当にありがとうございました。そして、平石会長様を始め、新役員の皆様、平成30年度の西の原小学校をよろしくお願ひいたします。